

# i-バス木曽川・北方コース見直しに関する 説明会を開催しました

## 概要

市では、2024年3月に策定した第3次公共交通計画に基づき、名古屋大学大学院の支援を受けながら、公共交通の利便性向上のための事業を進めています。i-バス木曽川・北方コースの見直しについて、これまでに開催された意見交換会等の結果を踏まえ、この度、見直しにおける最終案をまとめましたので、10月13日（月・祝）に説明会を開催しました。

## i-バス木曽川・北方コース見直しにおけるルート最終案



### 【ルート概要】

- ・ 現在の片回り循環ルートから、（仮称）イオンモール木曽川西とJR木曽川駅を往復するルートに変更する。また、JR木曽川駅から北側については、木曽川市民病院、澤井公屋敷跡・・・と反時計回り（片回り）で運行する。  
※廃止となる北方町西部には代替交通（i-バスミニ廃線補償型）を用意する。
- ・ 見直しに伴い、現在の片回り循環ルートから往復ルートとなることにより、運行時間が増加する。（約70分→約120分）  
→便数が大幅に減少する。（片回り9便→往復5便）
- ・ 全便が木曽川庁舎で一宮コースと接続し、約5～15分以内に乗り換えが可能。

（裏面に続きます）

## これまでにいただいた主なご意見と市の対応について

### ■門間地区までルートを延伸できないか。

→木曾川町連区交通協議会（2025年6月設立）が実施したアンケートやこれまでの意見交換会等の結果を踏まえ、延伸して運行する。（下図参照）

### ■現在里小牧地区で行われている道路拡幅工事に伴い、堤防に挟まれたエリアにバスを通せないか。（下図参照）

→今回の見直しでは見送りとするが、工事の状況を確認しつつ、引き続き検討する。

### ■最終便の時間が早いため、もう少し遅い時間に運行することはできないか。

→増便することは市の財政上困難であるが、新ルートของ バス需要等を踏まえつつ、需要の少ない時間帯は減便するなど、引き続き検討する。

### ■アピタ木曾川店から最寄りの停留所が少し遠いため、近くに停留所を置けないか。

→（仮称）イオンモール木曾川西行きはウェルシアー宮木曾川黒田店付近、JR木曾川駅行きは尾西信用金庫木曾川東支店付近への設置に向けて関係各所と協議していく。

（里小牧地区延伸イメージ図）

（門間地区延伸詳細図）



## 説明会での主なご意見

- ・イオンモール付近の道路は、大型連休では混雑が予想されるが、遅延があった場合はどのような運行になるか。また、木曾川運動場で行われる盆踊りの会場と近いため、そのような時に臨時便を出してもらうことはできるか。  
→イオンモール木曾川の西側の駐車場で運転手の休憩時間を確保しているため、ある程度は対応可能。大幅な遅延があった場合、代車での対応となる。  
臨時便については、運転手やバス車両、費用の都合もあるため、都度相談による。
- ・北保健センター西停留所について、近くに新しい老人ホームができたため、施設に停留所を設置してはどうか。
- ・町内会の加入率が年々減少している中、加入していない方の意見はどのように公共交通に反映されていくのか。  
→公共交通に関心がある方には、今回設立された木曾川町連区交通協議会を通してご意見をいただきたい。